

東海大学医学部付属病院では、
受診時に患者さんから得られた診療情報を
共同研究機関に提供して下記の臨床研究を行っています。

下記臨床研究は「東海大学医学部 臨床研究審査委員会」にて病院長の承認を得て実施しています。当該試料・診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化処理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。

本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で試料・診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は担当者にご連絡ください。なお、その申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。

【研究課題名】

低悪性度骨肉腫の脱分化症例の治療成績に関する多施設共同研究

【研究の目的】

下記の診療情報等を利用し、低悪性度骨肉腫の脱分化（腫瘍の一部が変化して悪性の度合いが増すこと）症例に対する本邦における治療成績について検討し、本腫瘍に対する適切な治療法を明らかにすることを目的とした共同研究を実施することです。

【研究の対象となる方】

1996年1月1日 から 2016年12月31日 までの間に、
当院の整形外科で低悪性度骨肉腫の脱分化と診断され、初回治療を行われた方。

【利用期間（研究実施期間）】

臨床研究審査委員会承認日 から 2021年3月31日 まで

【研究に用いる診療情報等の項目】

- 診療情報：年齢、性別、発生部位、遠隔転移の有無、画像所見、血液検査所見、生検方法、組織学的悪性度、手術・化学療法・放射線治療の有無と方法、局所再発・転移の有無、経過観察期間・転帰

【情報の提供先・提供方法】

上記の診療情報を治療成績の解析のために、研究代表施設／東京大学附属病院 整形外科へ電子的配信にて提供します。この研究データを別の目的の研究に二次的に利用する場合があります。その際は新たに研究計画書を作成し、別途臨床研究審査委員会の承認を受け

て実施します。その場合もあなた個人を識別できるような情報が漏れることはありません。

【利益相反に関する事項】

この研究は、本学の利益相反マネジメント委員会へ申告し承認されています。また特定企業等からの資金提供はないため利益相反はありません。

【共同研究の研究代表機関及び研究代表者】

- 研究代表機関：東京大学附属病院
- 研究代表者：整形外科 小林 寛

【研究分担施設及び各施設の研究責任者】

JMOG 参加施設 (<http://jmog.jp/map/index.html>) のうち、本研究に参加することを締結した施設となります。

【問い合わせ先】

東海大学医学部附属病院 （電話：代表 0463-93-1121 内線：2320）

研究責任者 整形外科 講師 丹澤 義一

問い合わせ担当者 整形外科 講師 渡邊 拓也